

2016年 第4回JMRC中部ジムカーナ部会議事録

日時：2016年10月16日（日） 13:00～18:00
会場：小牧勤労センター 小会議室
出席者（敬称略）：菅野、小澤、坂、豊田、沼口、清本、中田、加田
オブザーバー（敬称略）：武田、石井、森

部会議案内容

1) 各シリーズ戦報告

- ・チャンピオン戦(7戦)とJAF戦(8戦)の表彰対象者を決定
表彰式の招待者数は7戦の平均参加台数の30%が3以上で6名とし、3未満は3名とした。
PN1、PN3、SA2；6名招待、その他クラス；3名招待
JAF戦8戦分の順位がJMRC中部と違っているところが数箇所ある。招待対象者が変わらないところが多いが、SA3では3位と4位が入れ替わっている
⇒SA3の招待者数については事業企画委員会で表彰式が企画されるので、検討を依頼する。

2) 2017年イベントカレンダー

9/11にJAFカレンダー調整会の結果を報告…チャンピオン戦8戦、東海および北陸シリーズは各6戦となった地方格式JAFへの申請期限の10月末までとなっているので、正式発表はそれ以降となる
⇒JAFに確認して、カレンダーとおり申請されたかを確認後、早急にHPで発表する。

3) 2017年JMRC中部選手権規定・指導要綱・シードゼッケンについて

- ・選手権規定は、運営委員会の承認を受けており、正式版として発表済み
- ・指導要綱のシードゼッケンについては例の記載方法の調整が必要
⇒「；」；昨年の参加クラス順位で番号を付与する。」の文章を追加
- ・シードゼッケンの付与について
チャンピオン戦の順位にてシードゼッケンを付与する。
クラス移行では、移行先番号の次番号が付与されるが、2017年はNクラスが廃止されるため、Nクラスのシードゼッケンは2016年参加クラスでゼッケンを付与する。
⇒「クラス廃止に伴うクラス移行は除く」を追加。
- ・シードゼッケン対象者が当日Wエントリーとなった時に、選手よりシードゼッケン者が前走行を希望する場合があった。
…シードゼッケン対象者が当日Wエントリーとなった場合でもゼッケンのとおり、クラスのラストに走行する。
⇒「(Wエントリーの場合も同様)」を追加
- ・2年連続シリーズ不成立となったクラスは、次年よりクラス廃止または統合について
東海シリーズで、昨年不成立したRA2クラスを廃止する予定であったが、嘆願書が提出されたため、クラス廃止しなかった。指導要綱と異なる状態となった。
⇒「クラス廃止または統合を行う場合がある。」に修正。

3) 西日本フェスティバル中部について

- ・オフィシャル名簿の状況（10/16現在75名予定）
- ・美浜サーキットの会場説明（パドックの位置や開会式・表彰式の場所等）
- ・タイムスケジュール案
- ・エントリー127名+2名希望あり・・・130台の予定
NSA3が1名参加、SCが2名参加、クラス不成立のため、別クラス変更等について選手に確認する
⇒10/18にNSA3参加者がSC変更となりSCクラスが成立となった。

4) 東海シリーズ戦のラジアルクラス&S1500のタイヤ規制について

- ・7/14主催者会議では規制する理由付けないため、規制は困難との回答があった。
- ・S1500選手からタイヤ規制追加の嘆願書を受理した。

⇒上記を含めタイヤ規制方法について検討する

・ルーズドック武田さんからの提案

全日本戦と中部地方選手権はリンクしておらず、両方参加する選手数も少ないので、地方選手権のみでルールを考える必要がある。地方選手権およびミドル戦の両方でタイヤ規制する必要があるのではないか。
PNクラスに参加する選手で新ラジアルタイヤではSタイヤより費用がかかるので、若手を増やし、若手が参加しやすくことを考慮してほしい。現在参加している選手が継続して参加できるタイヤ規制が必要である。

→規制案を提案；

現行PN規制+「トレッドウエア 200以上（記載ないものは、メーカーより証明（証明を信用する）をもらう）」（詳細は別紙を参照）

前主要ラジアルタイヤ「RE71R」や「O52」などに設定されているトレッドウエアを規定

（アメリカでの義務表示のものであるが、指定数字が小さいほど磨耗が早く、タイヤ寿命の指針）

中部地区すべてのイベント（キョウセイ、幸田アタックなど）にも規制案を提案して協力してもらうことも必要。

→部会での意見

a) サイズラインナップ数が多い銘柄

b) 1メーカー・1タイヤ銘柄指定

BS；RE71R、DL；ZIIスタースペック、YH；ネオバ？A052？、TY；R1R

c) タイヤ価格

d) クラスごとにコントロールタイヤ（ワンメイク）

⇒協議の結果

2017年のミドル戦（PN, ラジアルクラス&S1500）タイヤについては下記のとおり規制する。
（ミドル戦の各共通特別規則書に記載）

○各メーカー・1タイヤ銘柄

BS; RE71R, DL; ZIIスタースペック, YH; ネオバ (AD08R), TY; R1R

部会に問い合わせがあった場合に説明できるようにする。

理由1) トレッドウエア 200を目安とする銘柄

理由2) タイヤ価格が安い

理由3) サイズラインナップ数が20以上

条件; シーズン途中で生産中止した場合は、部会で調整して別タイヤを指定する。

→ミドル戦主催者に決定内容の実施を依頼する。

5) 運営委員会報告（アクションプラン・事業計画等）…企画事業委員長の石井さんより説明

今年までミドル戦に補助金を支給した。来年の補助金は廃止。

主催者にゆとりがあり、健全な主催ができる様にしていく必要がある。

東海・北陸を合体したミドルシリーズなどを提案

→台数の減少が考えられるので、将来のことを考慮して部会とミドル戦主催者で、具体的な案の検討が必要。

パワーステージや大会運営方法など含めてメリット・デメリットを含めての検討

⇒5/14 北陸第2戦 (IRC)と8/27 北陸第5戦(BIGVAN)で東海シリーズを併催大会とすることができないか
主催者へ検討依頼する。ただし、地方格式JAF申請期限の10月末までに結論を出す。

2017年の事業計画…運営委員会からの改革項目

アナウンス部の設立と教育

観客動員増加への支援と施策

一般社会とのつながりを意識した選手権開催指導

撮影・取材班の設立、WEBの充実

選手権規定、指導要綱共通則の策定

主催者会議の開催

初心者向けの練習会の開催

振興事業委員会への協力

全日本選手権の協力

オフィシャル人材バンクの登録

⇒上記項目の中から来年できる事について、次回の運営委員会に報告する。

・初心者向けの練習会を年3回開催することを検討（イオックス、めいほう?）

・地方選手権の主催者会議を部会と併催する

・撮影・取材班の設立

…表彰式の写真とコメント集めの担当（チャンピオン戦; 菅野、北陸; 中田、東海; 担当者を探す）

・オフィシャル人材バンクの登録

各主催者からのオフィシャル募集の告知ページをHPに掲載する。

オフィシャル登録書を作り、オフィシャル募集イベントカレンダーを作成し、主催者アドレス掲載などを検討

6) その他

・アナウンス森さんより連絡

蓬茨さんが2017年はアナウンス部から離れるため、アナウンス依頼は直接本人に依頼してほしい。

来年も森さんがアナウンスのリーダーを継続。

・マフラーの音量計測について

車両規則の付則に記載されている「車載の回転計以外で回転数を計測」とあるが、会場では専用の機器がないため、簡易的対応として「車載回転計」で代用する

・共通特別規則書にあるタイムスケジュール（ゲートオープンと受付の時間）について

2016年はゲートオープンと受付時間が指定されているが、主催者会議にて主催者(会場)ごとに自由にして欲しいとの要望があった。

⇒共通特別規則書には「公式通知にて通知」に変更し、各主催者は公式通知にてタイムスケジュールをHP等で参加申込み開始前までに告知することにした。

・地方選手権の参加料について

参加者負担の軽減として、現行16000円に対して15000円（弁当なし）にできないか、主催者会議などを実施して問い合わせる。

・2017年東海シリーズのクラス分けについて

指導要綱でクラス廃止・復活があるが、昨年RA2クラス継続の嘆願書が提出され、今年は廃止を中止した

また、東海主催者会議で、走りたいクラスがなく、出ることができない選手を少しでも多く拾いたいため、過去に廃止したクラスを復活させ、選手が成立するように努力していただくこととした。

ただし、選手間の申し合わせで、RN2の選手がRA2に統合することを了承したため、来年はRNをすべて廃止し、RNも参加できるRAに都合とする。

以上